

Rotary



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算3168回
2023年7月21日
第3回例会**Create hope in the world**

世界に希望を生み出そう

2023~2024年度 R | 会長
ゴードン R. マッキナリー

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎ 2171

例会場

事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎ 6665 ☎ 6505

人吉ロータリークラブ
ホームページ

f フェイスブックページ

[E-mail]

hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2023~2024年度 人吉ロータリークラブテーマ コ・クリエーション(共創)復興の希望を生み出そう

本日の例会

国歌斉唱・Rソング斉唱

会長の時間

幹事報告

出席率報告

会務報告

寄付カード

第1回クラブ協議会 前半

点 鐘 北 昌二郎 会長

歌 唱 ヲガリーダー 岡本明德委員長

国 歌 「君が代」
R S 「我等の生業」

司会・進行 プログラム 伊久美早利委員長

会長の時間 会長 北 昌二郎

皆さんこんにちは第67代会長北でございます。早いものでもう3回目の例会ということで、いよいよ活動も始まり、北年度も終わりに近づいていることを実感していますが、もうしばらく北・小笠原年度にお付き合いください。

さて先週は秋山ガバナー補佐をお迎えしての例会ということで、私の所信についてお話出来ませんでしたので、本日申し述べたいと思います。

当初私は、今年一年ロータリーシップに則り正々堂々と活動して行きたいと申し上げました。リーダーシップ・フォロアシップそしてフェローシップとフレンドシップを縦横無尽に繰り広げ、テーマの実現に向けて頑張っていきたいと思っていますところでもあります。

今年のテーマは「コ・クリエーション(共創)復興の希望を生み出そう」~当事者としてロータリーシップを発揮し持続可能な地域を創ろう~です。

ロータリーに対する思いや地域に対する思いを込めたテーマであります。在り来たりな言葉はあまり使いたくないという思いがあって「コ・クリエーション(共創)」という言葉を使いました。共創とは競い合う競争ではなく、共に創るという意味で、コクリエーション共創という言葉を使いました。あまり聞いたことがないので、わさ物好きの私にはすぐにこれだと採用しました。

本年度の国際ロータリー会長ゴードン・マッキナリー氏のテーマは「世界に希望を生み出そう」です。また膳所地区ガバナーは「ロータリーは学び舎であり、遊び場である」自身が考えるロータリーをシンプルに表現し記憶に残りしかもロータリーの原点を再認識することを期待したテーマとなっています。また第2のテーマとして「ロータリーアクションは世界を変える」を追加されたそうです。詳しくは秋山ガバナー補佐が説明されたので、私は割愛致します。

お二人のテーマに導かれて考えることは、私たちが住む人吉の復興は、ロータリーの行動により被災者の希望を生み出すのではないかと、ロータリー同志がロータリーと地域の方々と共に創る共創の社会、コ・クリエーションが地域の再生、持続可能な地域にとっても重要であることを感じたのです。

まずは復興の当事者として第一歩を踏み出すことから始めたいと思いますが、2023-2024年の1年間でこの地域が復興できるものではありません。結果を恐れずまずは当事者として地域のために何かを始めること、誰かと協力して何かを始めることに取り組んではどうでしょうか。私は当事者としてまちづくりに取り組みはじめました。

会務報告

それは3年前のあの日があったからです。私は葉山年度の幹事として、新旧合同の歓送迎会を開催し、葉山会長と船出を祝い気分よく帰宅し、次の日出社した7月4日がまさに「あの日」となったのです。あれからコロナ感染防止対策と復旧復興に走り回り、開催した例会数は21回でしたが、忙しかったなあと感じる1年間でした。それからロータリーは長く支援活動を実施しロータリーの存在をアピールしたのが、キッチンカーの活動ではなかったでしょうか。支援は各地より送られて来ました。行動は見えるもので、しかも伝わるものです。人が知ることは存在していることにつながり、人が知らないことは、存在しないことと同じと言えるでしょう。

世界に地域に、希望を生み出す行動の大切さ、今一度地域の復興のために、ロータリーとしてできること、そして当事者としてできること、やらなければならないことを会員の皆様と地域の皆様と共に行動したいと思います。

最後に、皆様へお伝えします。本日付で2720地区ガバナーノミニージェグネイト候補者推薦書を本年度小笠原幹事の署名をもって提出いたします。どうぞ宜しくお願いいたします。

幹事報告

幹事 小笠原賢治

《連絡事項》

- ・米山記念奨学会より米山記念奨学会ニュース「ハイライトよねやま280号」(回覧)
- ・人吉市より「夏のクリーン人吉早朝清掃」実施の依頼 8/15花火大会翌朝8/16(水)6時より
- ・人吉RC今後の例会予定
7/28 クラブ協議会 後半
8/4 納涼家族会 あゆの里18:30~
8/11 休会
8/18 通常例会12:30~ 人吉RC奨学生卓話

《7/14 臨時理事会承認事項》

- 1号議案 武末憲一名誉会員辞退
- 2号議案 例会出席時の服装について
ノーネクタイとする。スーツ・ネクタイが必要な場合は事前に連絡することとする。
- 3号議案 ガバナー公式訪問人吉・人吉中央・多良木3RC合同の件
令和5年8月25日(金)あゆの里
会長幹事面談会(人吉RC)16:30~17:30 1階別室
ガバナー公式訪問例会18:00~19:00 あゆの里4階
ガバナー交流会19:10~21:00 あゆの里2階

出席率報告

委員 大久保勝人

現会員数	47名	出席免除会員数	1名
出席義務会員数	46名	本日の出席率 74.47%	
欠席者数	12名		
出席者数	34名		
免除会員出席数	1名	ZOOM(2) 会場(33)	

【親睦委員会】

委員長 新堀純子

8月4日納涼家族会のご案内
日時 令和5年8月4日(金)
例会 18時30分~
納涼家族会 19時00分~
場所 ひまわり亭

ゲームや花火も用意しておりますので、ぜひ会員のお子様、お孫様、ご親戚やご近所のお子様もお誘いいただき、楽しい納涼家族祭にしたいと思っております。多くのご参加をお願い申し上げます。

【寄付カード】

〈ニコニコ箱委員会〉

- ・井手会員 吉野所長、山口先生、ロータリーご入会おめでとうございます。今後共宜しくお願い致します。
 - ・浦田会員 北年度の門出を祝します。
 - ・延岡会員 2026~2027年度ガバナーノミニージェグネイトへの推薦ありがとうございます。気の引き締まる思いであります。
- 〈R財団委員会〉
- ・有馬会員 すみません。熊本出張のため退席します。
 - ・延岡会員 ニコニコカードと同文
 - 〈米山記念奨学会〉
 - ・延岡会員 ニコニコカードと同文
 - 〈人吉RC奨学基金委員会〉
 - ・延岡会員 ニコニコカードと同文

点鐘 北 昌二郎 会長

第1回クラブ協議会 前半

進行 北 昌二郎会長

【環境保全委員会】

社会奉仕担当理事 石蔵尚之
委員長) 有馬宏昭 副) 渡辺洋文
委員) 延岡研一 上村祐一 大久保勝人 尾上暢浩
中村太郎 山口貴弘

1. 方針
人吉・球磨地方の自然環境を育む事業を通して環境保全の取り組みに協力する。
2. 計画
①早朝例会の実施 人吉城歴史館一帯
②地域のクリーン作戦への参加
③環境問題に関する卓話 人吉球磨の植物について
3. 予算20,000円
・外部卓話 10,000円
・委員会費 10,000円

【人吉RC戦略計画委員会】

委員長) 岩井和彦 副) 伊久美早利
委員) 中川貴夫 渡辺洋文 葉山稔洋 戸高克彦
加登住 亮 岡本明徳

1. 方針

国際ロータリー戦略計画4つの優先順位

- ①より大きなインパクトをもたらす
- ②参加者の基盤を広げる
- ③参加者の積極的な関わりを促す
- ④対応力を高める

2. 計画

- ①これからのクラブの在り方について、中長期の戦略計画の立案のためのアンケートを実施。
- ②My Rotary 登録の強化（目標 70%）及び活用方法のセミナーを実施。
- ③どの会員にも配慮したクラブづくり。

3. 予算0円

【クラブ管理運営委員会】

委員長) 岩井和彦 副) 伊久美早利
委員) 葉山稔洋 新堀純子 岡本明德 平田フク
塚本哲也 岩下幸司 堤 正博 片岡啓一
上村祐一 春木 顕 戸高克彦

R I のテーマ

「Create hope in the world世界に希望を生み出そう」

国際ロータリー第 2720 地区スローガン

「Rotary is a school, and also a playground
ロータリーは学び舎であり、遊び場である」

「Now, rotary action can change the world
そして今、ロータリーアクションは世界を変える」

地区管理運営部門テーマ

会員ひとりひとりの顔を思い浮かべて ～きずなの強化～

第67 代北昌二郎会長スローガン

「コ・クリエーション（共創）復興の希望を生み出そう」
～当事者としてロータリーシップを発揮し持続可能な地域を創ろう～

1. 方針

クラブ管理運営委員会の役割は、クラブの円滑な運営を援助することであり、クラブの管理主体である理事会、会長、幹事との連携を密にし、効率的で効果的な運営を目指す。必要とする情報を共有し、協調・連動性を高めることで、全ての委員会活動が最大限の効果を発揮できるようサポートする。

2. 計画

- 魅力ある例会づくりに努める。
- 会員相互の親睦行事を充実させる。
- 出前セミナー等を活用し、会員に随時的確な情報を伝える。

【キッチンカー管理運営委員会】

委員長) 本田 節 副) 中川貴夫
委員) 葉山稔洋

1. 方針

これまで平成28年の熊本・大分地震、そして令和2年7月4日の球磨川大豪雨災害発生時には、第 2720 地区復興支援プロジェクトによる、“命のロータリーキッチンカー”を活用し、被災者への支援と交流を行ってまいりました。

昨年度は、コロナ禍にあつて予定していた計画の遂行ができなかったため、今年度はキッチンカーを活用し、より公共イメージ向上、社会奉仕、青少年奉仕など多様な実践を図りたい。また、第2720地区においてのイベントなどの要請などあれば積極的に協力したい。

2. 計画

- ①これまでのように、地域のボランティアグループとも連携して、ネットワークを活かした地域貢献に努めたい。
- ②キッチンカーを活用した防災・減災・食育などの啓発
- ③令和5年11月10日と11日における熊本県立人吉高校100周年記念事業において、食の振る舞いを実施し、公共イメージ向上と祝賀とする。

3. 予算0円

今年度より復興支援金なし。但し、活動における食材費等は要に応じて 地区本部に申請できる。

【R情報委員会】

委員長) 葉山稔洋 副) 石蔵尚之
委員) 中川貴夫 外山博之 青木一幸

1. 方針

- ロータリーに関する知識や新しい情報を提供し、ロータリアンとしての意識の高揚と向上に努める。
- 入会予定者にロータリークラブ会員の特典と責務に関する情報を提供する。

2. 計画

- 会員候補者に入会前のオリエンテーションを行いロータリーの理解に努める。
 - 地区情報集会等を通じロータリーの情報を提供する
 - R I 創立記念例会・R情報卓話を行う。
 - 入会3～5年未満の会員に情報提供と懇親の場をもつ
- ## 3. 予算5,000円（委員会費）

【親睦委員会】

委員長) 新堀純子 副) 加登住 亮
委員) 鳥井正徳 永尾禎規 中村太郎 愛甲 康

1. 方針

今年度は、退会された方々をお呼びしてホームカミングデーを開催します。私達の現在の活動状況を報告し、親睦を深めそれが入会の促進になればと考えています。会員同士の親睦を深めるような企画を考え、楽しい時間となるように努めていきます。

2. 計画

- ①第1週目を誕生の祝い 第2週目を結婚祝いとする。
対象の会員は誕生月の場合子供のころの写真を。結婚月の場合は結婚式での写真をお願いしたい。
- ②入会者の歓迎例会
- ③ガバナー公式訪問例会
- ④5大親睦活動
(1) 新旧理事役員歓送迎会7/7、(2) 納涼家族会
(3) 忘年会、(4) 新年会、(5) 賀寿会（対象者5名）
⑤月見例会（ホームカミングデー）・花見例会
⑥夫人の会

3. 予算3,580,000円

- ・委員会費30,000
- ・5大親睦活動費1,370,000
- ・誕生・結婚記念日祝い品費170,000
- ・賀寿記念品等補助金100,000
- ・ガバナー公式訪問例会費360,000
- ・月見・花見例会費550,000
- ・入会者例会費（3 回分）820,000
- ・夫人の会150,000
- ・他クラブ交流費30,000

3. 予 算10,000円 (委員会)

【SAA】

委員長) 岡本明德 副) 水野虎彦
委員) 安達玄一 有村知洋 宮原和広 尾上暢浩 山口貴弘

1. 方 針

毎週の例会が滞りなく催行されるよう、十分な準備を行うことを第一といたします。Zoomでも例会にご参加いただけるよう、ハイブリッド例会をこれまでに引き続き実施いたします。

2. 計 画

- ・例会の60分前に集合し、会場の設営を行う。
- ・会場の設営にあたっては、会長・幹事・プログラム委員長と打ち合わせを行い、スムーズな設営を心がける。
- ・資料などの配布や食事の準備を行う。
- ・例会に使用する備品の管理を行う。
- ・ソングリーダーは交代で行う。
- ・例会の会場が変更された場合も、滞りなく例会が進行できるようつとめる。
- ・座席の配置について

○来訪者がいらっしゃる場合は、関連のある会員と同席にする。

○来訪者の方々には、チェキを使った来訪者カードをお渡しする。

3. 予 算135,000円

- ・委員会費10000円
- ・新会員関係費10,000円
- ・看板費 (テーマ、ガバナー公式訪問) 90,000円
- ・来訪者関係費5,000円
- ・ZOOM対応設備費20,000円

【プログラム委員会】

委員長) 伊久美早利 副) 竹長一幸
委員) 有馬宏昭

1. 方 針

ロータリー活動の基本は、例会への出席と考えます。会員全員が「当事者」として、例会を通じて自己研鑽に努め、仲間との親睦を深め、そして奉仕につなげることができる。そのようなプログラムの作成に努めます。

2. 計 画

○例会開始・終了の時間を厳守する。
○会員が出席したくなるような楽しく、ためになるプログラムを企画する。

- ・月間テーマや時節に応じたプログラム作成
- ・出前セミナーの積極的活用
- ・ホームカミングデーの開催

○毎週水曜日に3週間前までのプログラム事前打合せを行う

3. 予 算40,000円 (委員会費)

【会員増強委員会】

会員増強担当理事 塚本哲也
委員長) 岩下幸司 副) 本田 節
委員) 浅野 強 延岡研一

1. 方 針

会員の減少が続いております。委員会だけでは難しい状況なので、クラブ全体で情報を共有しながら活動していきたいと思っております。退会防止に努め会員増強に努めます。

2. 計 画

会員退会と会員増強に努める

【職業分類会員選考委員会】

会員増強担当理事 塚本哲也
委員長) 堤 正博 副) 井手富浩

1. 方 針

会員増強はクラブ発展の要であり積極的に協力する。職業分類表については地域・社会の職業分類を調べ、充填・未充填の分類表を作成する。

2. 計 画

- ・会員候補者が提案されたらすみやかに、かつ積極的に努力する。
- ・あらゆる職業分類の問題については理事会と協議し、すべての申し込みに対する委員会の決定を理事会に報告する。

【公共イメージ委員会】

公共イメージ担当理事 片岡啓一
委員長) 上村祐一 副) 米田幸司
委員) 増田隆二 友永和宏 渡辺洋文

1. 方 針

外部広報として「知られていないことは、存在しないことと同じ」状況に陥らぬよう、人吉ロータリーの現状(会員、奉仕活動、周年記念事業、賀寿、親睦活動)を広く紹介することにより、世の中に、存在を認知してもらう。内部広報として、マイロータリー等を通じ、会員向けの情報やツールの利用を促進し活動意欲の向上を図る。

2. 計 画

- ①青井阿蘇神社参拝及び表敬訪問を7/7実施予定。
- ②社外の認知度向上のためのPR動画を作成、HP、SNS等を利用し配信。
- ③マイロータリー登録者クラブ内70%超を目指すための周知等検討。
- ④クラブ行事の際のメディアへの情報発信(取材誘導)

3. 予 算200,000円

- ・報道機関広告費100,000円
- ・その他広告100,000円

【雑誌委員会】

公共イメージ担当理事 片岡啓一
委員長) 春木 颯 副) 中島博之
委員) 増田隆二 友永和宏 渡辺洋文

1. 方 針

情報発信としての「ロータリーの友」を最大限活用するため、記事やWebでの活用方法を検討し、その紹介に努める。

2. 計 画

- ①毎月発行される「ロータリーの友」の紹介を計画する。
- ②Web閲覧の利便性等、幅広く紹介する。

3. 予 算10,000円 (委員会)

講評は後半へ掲載

閉 会